

「働き方の未来2035:一人ひとりが輝くために」懇談会について

「働き方の未来2035：一人ひとりが輝くために」懇談会の設置について

1. 設置趣旨

- グローバル化や少子高齢化の急速な進行、IoTやAI等の技術革新の進展により、産業構造・就業構造や経済社会システムの大きな変化が予想される中で、個人の価値観の多様化が進んでいく。こうした中、女性も男性も、お年寄りも若者も、一度失敗を経験した方も、障害や難病のある方も、すべての方が能力を最大限に發揮し誰もが活躍できる社会を実現し、個人の豊かさや幸せを向上させる必要がある。同時に、生産性・企業価値の向上を通じた持続的で豊かな経済成長を可能とすることが求められている。
- そのためには、2035年を見据え、一人ひとりの事情に応じた多様な働き方が可能となるような社会への変革を目指し、これまでの延長線上にない検討が必要である。
- 上記の検討を行うため、「働き方の未来2035：一人ひとりが輝くために」懇談会を開催する。

2. 進め方

- 自由な意見交換を触発しつつ、その成果を国民による議論に結び付けていくため、本懇談会の議論は原則公開とする。ただし、必要に応じて非公開。
- 1月28日に第1回を開催し、夏頃に報告書をとりまとめると予定。なお、出席が困難な場合、スカイプ等を通じ、WEB会議参加を可能とする他、クラウドを活用した常時の意見交換も可能としていく。
- 報告書とりまとめ後の対応については、大臣と調整し、提言等を可能な限り実現していく可能性を探っていく。

「働き方の未来2035：一人ひとりが輝くために」懇談会 メンバーアドバイザーネーム簿（敬称略）

＜メンバー＞ ◎は座長

氏名	現職
青野慶久	サイボウズ株式会社代表取締役社長
磯山友幸	経済ジャーナリスト
浦野邦子	株式会社小松製作所執行役員人事部長
大内伸哉	神戸大学大学院法学研究科教授
◎金丸恭文	フューチャーエキテクト株式会社代表取締役会長
小林庸平	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 副主任研究员
小林りん	学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢代表理事
富山和彦	株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO
中野円佳	ジャーナリスト／株式会社チェンジウェーブ ダイバーシティ&インクルージョンデザイナー
松尾豊	東京大学大学院工学系研究科特任准教授
御手洗瑞子	株式会社気仙沼ニッティング代表取締役社長
柳川範之	東京大学大学院経済学研究科教授
山内雅喜	ヤマトホールディングス株式会社代表取締役社長
山川隆一	東京大学大学院法学政治学研究科教授

＜アドバイザー＞

氏名	現職
神津里季生	日本労働組合総連合会会長
榎原定征	日本経済団体連合会会長
樋口美雄	慶應義塾大学商学部教授
村木厚子	前厚生労働事務次官
八代尚宏	昭和女子大学グローバルビジネス学部特命教授